

6. 公営住宅・借上げ住宅の入居において犯罪被害者に配慮する制度

番号	地方公共団体名	開始時期	制度内容	H20年度利用実績件数
1	北海道	平成21年4月	抽選倍率の優遇(抽選番号の割り当て増し)	
2	北海道恵庭市	平成19年7月	市営住宅の入居資格を有している者で、緊急性が認められ、住宅に空きがある場合、目的外使用させることができる。(原則1年以内)	
3	北海道松前町	平成21年3月	抽選によらず入居。かつ、単身での利用を認めるなどの利用要件の緩和。	
4	北海道鷹栖町	平成9年12月	優先入居・資格を取得	
5	北海道中頓別町	平成8年12月	抽選によらず入居	
6	北海道鹿追町	平成18年4月	抽選によらず入居。	
7	北海道新得町	平成18年4月	抽選によらず入居。かつ、単身での利用を認めるなどの利用要件の緩和。	
8	北海道更別村	平成21年4月	単身での利用を認めるなどの利用要件の緩和。	
9	北海道広尾町	平成21年4月	抽選によらず入居。	
10	北海道本別町	平成20年12月	抽選によらず入居。	
11	岩手県	平成18年7月	単身での利用を認めるなどの利用要件の緩和。また、抽選倍率の優遇(2回抽選に参加できる)	
12	岩手県久慈市	平成18年3月	抽選によらず入居。	
13	岩手県八幡平市	平成20年7月	一般申込者と一緒に選考。空いている部屋を割当てる。	
14	岩手県矢巾町	平成18年9月	抽選によらず入居。	
15	岩手県西和賀町	平成18年12月	優先的に入居者として決定することが出来る。	
16	宮城県	平成18年3月	抽選によらず入居。	
17	宮城県仙台市	平成18年1月	犯罪被害者等に対する市営住宅の目的外使用による入居を認めるもの	
18	宮城県東松島市	平成17年4月	抽選によらず入居。	
19	秋田県	平成18年3月	抽選倍率の優遇(当選確率2倍)	
20	山形県	平成17年12月	抽選倍率の優遇(当選確率2倍)	
21	福島県	平成18年7月	優先枠で抽選を行い、該当しなかった場合には一般枠で抽選する。	
22	茨城県	平成20年9月	抽選によらず入居。また、抽選倍率の優遇(抽選倍率2倍)	
23	栃木県	平成18年4月	抽選倍率の優遇(当選確率2倍)	
24	栃木県真岡市	平成18年4月	空きがあれば入居可能	
25	群馬県	平成18年4月	抽選倍率の優遇(当選確率2倍)	
26	埼玉県	平成19年10月	犯罪被害者に限定した入居者募集。	
27	東京都	平成19年5月	抽選倍率の優遇(「一般」の申込者の5倍程度)	10
28	東京都杉並区	平成18年4月	抽選によらず入居。かつ、単身での利用を認めるなどの利用要件の緩和。	
29	神奈川県	平成19年6月	一時使用(3か月以内)に供する県営住宅の常時確保(1戸)。	
30	新潟県新潟市	平成18年4月	抽選倍率の優遇(当選確率2倍)	
31	新潟県五泉市	平成18年3月	抽選倍率の優遇	
32	富山県	平成18年4月	一般入居抽選の前に、優先入居枠での抽選を実施。	1(優先枠全体の件数)
33	石川県	平成18年4月	抽選倍率の優遇(当選確率2倍)	
34	福井県	平成19年5月	抽選によらず入居。かつ、単身での利用を認めるなどの利用要件の緩和。	
35	福井県敦賀市	平成17年12月	抽選によらず入居。	
36	長野県	平成18年4月	地方事務所長が認めた場合は入居できる。	1
37	長野県上田市	平成9年12月	地方事務所長が認めた場合は入居できる。	
38	長野県諏訪市	平成10年1月	抽選によらず入居。かつ、単身での利用を認めるなどの利用要件の緩和。	
39	長野県南牧村	平成18年1月	抽選によらず入居。	
40	岐阜県	平成20年11月	高齢者世帯、障がい者世帯、DV被害者世帯、犯罪被害者世帯、雇用促進住宅の廃止に伴う退去者世帯などが優先的に入居できる戸数を、全戸数の5割に設定し、その中で抽選を行っている。	
41	岐阜県岐阜市	平成18年2月	被害者側に保護すべき緊急性があることを重視し、募集倍率が1倍を超える抽選住宅への入居優遇措置はとらない。空きがあれば迅速に対応できるため、郊外の無抽選住宅の方を進めている。	
42	静岡県	平成20年6月	抽選によらず入居。	1
43	愛知県	平成20年4月	①先着順・一般枠と別枠で受付。②抽選募集・募集個数が3戸以上の場合、1/3を福祉枠として別枠で募集。福祉枠抽選後、落選者を再度一般枠で再抽選。	
44	愛知県名古屋	平成20年9月	抽選によらず入居。かつ、単身での利用を認めるなどの利用要件の緩和。	
45	愛知県豊橋市	平成19年2月	優先的に入居させることができる。	

番号	地方公共団体名	開始時期	制度内容	H20年度利用実績件数
46	愛知県安城市	平成19年4月	待機順位を優先とする措置。	
47	滋賀県	平成18年4月	単身での利用を認めるなどの利用要件の緩和。また、抽選倍率の優遇。	
48	京都府	平成18年2月	抽選倍率の優遇(被害者専用枠の設置)	
49	大阪府	平成20年5月	選択できる住宅が増加	
50	大阪府河内長野市	平成2年3月	行政財産目的外使用として、一定期間のみ入居できる。	
51	大阪府摂津市	平成20年4月	抽選倍率の優遇	
52	大阪府島本町	平成21年7月	抽選倍率の優遇(通常1回の抽選を2回にする)	
53	兵庫県	平成20年4月	抽選倍率の優遇(募集戸数の3割)	
54	兵庫県神戸市	平成21年5月	抽選倍率の優遇	
55	兵庫県尼崎市	平成20年11月	抽選倍率の優遇(優先対象住宅に限り2割優先抽選)	
56	和歌山県	平成19年10月	抽選倍率の優遇(優先枠の設定)	把握していない
57	和歌山県御坊市	平成9年9月	抽選によらず入居。	
58	和歌山県太地町	平成19年12月	抽選によらず入居。	
59	鳥取県江府町	平成9年9月	抽選によらず入居。	
60	島根県	平成21年3月	抽選倍率の優遇(抽選器を2回回す、又はくじを2回引く)	
61	岡山県		抽選倍率の優遇(2回抽選)	3
62	岡山県倉敷市	平成9年6月	抽選倍率の優遇(当選確率2倍)	
63	岡山県矢掛町	平成6年12月	単身での利用を認めるなどの利用要件の緩和。	
64	岡山県奈義町	平成19年12月	抽選倍率の優遇(優先、一時入居)	
65	岡山県美咲町	平成17年月	優先的に入居させることができる。	
66	広島県	平成19年10月	抽選倍率の優遇(当選確率2倍)	1
67	広島県廿日市市	平成18年10月	抽選倍率の優遇(当選確率2倍)	
68	広島県世羅町	平成20年3月	町長が割当をした町営住宅に優先的に選考入居。	
69	香川県	平成17年4月	抽選によらず入居。かつ、単身での利用を認めるなどの利用要件の緩和。	
70	愛媛県	平成18年5月	抽選倍率の優遇(入居率が一般世帯の2倍程度に設定している)	
71	高知県梶原町	平成9年3月	抽選によらず入居。かつ、単身での利用を認めるなどの利用要件の緩和。	
72	福岡県	平成19年3月	抽選倍率の優遇(抽選番号を2つ割り当て)	不明
73	福岡県福岡市	平成20年1月	申し込み回数に応じて、一般世帯よりも抽選番号を1~2個多く割り振る。目的外使用による一時入居。	
74	佐賀県	平成19年4月	抽選倍率の優遇(抽選番号を2つ与える)	
75	佐賀県嬉野市	平成21年1月	抽選によらず入居。	
76	佐賀県白石町	平成18年2月	抽選によらず入居。かつ、単身での利用を認めるなどの利用要件の緩和。	1
77	長崎県	平成18年12月	抽選によらず入居。	8(犯罪被害1件、DV被害7件)
78	長崎県平戸市	平成20年4月	単身での利用を認めるなどの利用要件の緩和。また、抽選倍率の優遇	
79	熊本県	平成18年11月	目的外使用として1戸を確保。	
80	熊本県氷川町	平成20年10月	空き室がある場合に限り、当事者と協議し対応。	
81	大分県	平成18年4月	抽選倍率の優遇(約2倍。優先入居対象者の抽選及び一般の抽選の2度行える。)	
82	大分県大分市	平成19年3月	最長1年の期間とする目的外使用住宅への入居。	
83	大分県別府市	平成18年4月	抽選倍率の優遇(当選確率2倍)	
84	宮崎県	平成18年6月	抽選倍率の優遇(要件により2~3回まで抽選に参加できる)	
85	宮崎県延岡市	平成20年4月	抽選倍率の優遇	
86	鹿児島県	平成18年4月	抽選によらず入居。かつ、単身での利用を認めるなどの利用要件の緩和。	1